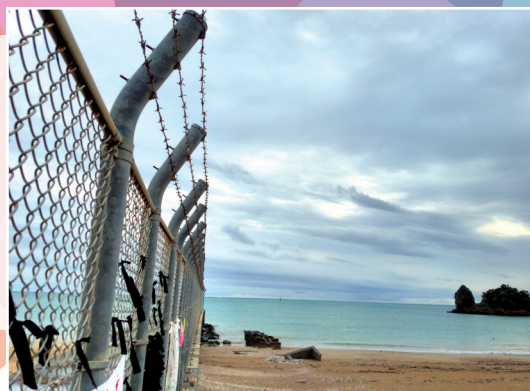


アカデミズムとジャーナリズムは 何ができるのか

沖縄・女性・労働・市場の変化

安倍首相3選、沖縄県知事選挙によって、政治の緊張が強まっている。急激な市場の変化によって人権と労働の尊厳が踏みにじられる現在、アカデミズムとジャーナリズムの担うべき課題を語り合う。



登壇者

開会あいさつ

広渡 清吾 (東京大学名誉教授)
後藤 雄介 (早稲田大学教授)



広渡 清吾氏



後藤 雄介氏

コーディネーター

西谷 修 (立教大学特任教授)



西谷 修氏

パネラー 沖縄：松元 剛 (「琉球新報」元編集局次長兼報道本部長)
女性：三浦 まり (上智大学教授)
労働：竹信 三恵子 (和光大学教授)
市場の変化：間宮 陽介 (青山学院大学特任教授)



松元 剛氏



三浦 まり氏



竹信 三恵子氏



間宮 陽介氏

閉会あいさつ

佐藤 学 (学習院大学特任教授)



佐藤 学氏

参加費無料／予約不要

2018年
10月27日(土)

18:00 ~ 20:30 (17:30開場)

会場

早稲田大学大隈記念講堂 大講堂



[交通アクセス]

- JR山手線 高田馬場駅から徒歩20分
- 西武鉄道 西武新宿線 高田馬場駅から徒歩20分
- 東京メトロ 東西線 早稲田駅から徒歩5分
- 都バス 学02 (学バス) 高田馬場駅-早大正門
- 都電 荒川線 早稲田駅から徒歩5分

主催

安全保障関連法に
反対する学者の会

Association of Scholars Opposed to the Security-related Laws

共催

安全保障関連法の廃止を求める早稲田大学有志の会
早稲田大学ジャーナリズム研究所

連絡先 anpogakusya@gmail.com